

# 月刊えるる

令和6年  
葉月号

令和6年,7月末発行

えるるは、市民活動団体を応援しています。月刊えるるでは、市民活動を活性化するために役立つ様々な情報を発信していきます。

おしらせ

命と心をつなぐ朗読会「たった一つの命だから」の開催が決定いたしました。

命について、いまいちど見つめ直す時間を持ちませんか？小学生からわかる内容ですので、親子で、お孫さんとなど多世代でご参加いただけます。今回も「大牟田要約筆記の会 のぞみ」さんのご協力で、要約筆記（字幕）が入りますので、聞こえに自信のない方も安心してお越しください。

広報おおむた8月1日号でも案内しています。ご参加お待ちしております。



市民活動フォーラム  
命と心をつなぐ朗読会

この言葉のあとに、  
あなたなら、何と続けますか？

たった一つの命だから

一枚の年賀状から始まったえいかちゃんとの出会い。  
そして「たった一つの命だから、この言葉のあとに、あなたなら何と続けますか？」と投げかけ、言葉と心をつなぐ活動が広がって18年。  
全国から寄せられたメッセージを紹介する朗読会は、命を見つめ直すひとときです。

日時：令和6年 9/15(日) 14:00～15:30 開場13:30～

場所：えるる2階多目的ホール

朗読：一般社団法人ワンライフプロジェクト

(要約筆記：大牟田要約筆記の会のぞみ)

参加費：無料 定員：100名 申込み：9月13日(金)締切

こちらから  
申し込みます



今月のおススメ本

## 『新版 たった一つの命だから』

(2024年5月 地湧社)

(ワンライフプロジェクト編)



「本の紹介文より」

これは、病気で右腕を失った14歳の少女、西尾誉佳（えいか）さんが、残された左手で年賀状に筆書きした言葉です。

この年賀状をきっかけに、「たった一つの命だから」という言葉につなげるメッセージを

募集する活動が生まれました。

2006年5月、福岡県筑後地方で主婦と高校生が中心となって始めた手作りの活動です。メッセージの呼びかけは、ラジオ放送や学校での朗読会、SNSなどを通じて全国に波及し、世代を越えてたくさんの方が、自分の心を見つめ、命と向き合いメッセージを綴っています。

「たった一つの命だから」という言葉にうながされて、ほかの人のメッセージに触発されて、あふれだした言葉がまた誰かの背中を押すという形で、メッセージの輪が広がり続けています。

集まったメッセージは、これまでに4冊の単行本になりました。今回の新版には桑野代表書下ろしの「ワンライフプロジェクト物語」が収録されており、誉佳さんとの出会いから活動の始まりと経過、そして過去4冊の中のメッセージの後日談に心が震えます。

紹介者Iは会社員時代にこの活動に触れ、たくさんの方に知ってもらいたいと、昨年2月26日に「えるる」において、ワンライフプロジェクト朗読会を企画しました。この朗読会に参加された方々から、「知り合いを誘ってまた参加したい、朗読会を開いてほしい」とのコメントを多くいただいていた。

9月15日に命と心をつなぐ朗読会を行います。いまいちど命について考えてみませんか。

今年も  
やります

# えるる祭り 開催決定

※えるる祭り出展者説明会は 8月18日(日) 10:15~

大牟田市には地域をよくしたい、みんなのために何かしたいと市民活動をされている方々がいらっしゃいます。市民活動団体やボランティア団体と一般市民の方を繋ぐえるる祭り！現在、出展団体及び内容を調整中です。

お楽しみに！（写真は昨年の様子）



10/27日

時間：10:00~14:00  
場所：えるる全館

## イベントレポート 「Yell Kitchen」

開催日時：令和6年7月20日(土)  
11:00～(なくなり次第終了)  
開催場所：えるる1階 市民活動サポートセンター  
参加者：大人42名  
子ども(高校生まで) 32名  
【ボランティア8名、スタッフ9名(短時間含)】

今年度3回目のエールキッチン、毎年7月第4土日に開催される大蛇山祭りとは日程がかぶらないように、夏休みに入ったばかりの第3土曜日に前倒しで開催しました。小さいお子さんからご年配の方まで参加いただき、嬉しく思います。

今回の反省点は、前回より早めにカレーライスが無くなってしまい、なくなり次第終了としていたものの、何組かお断りすることになったことです。提供量を工夫する必要があるなと感じました。



ボランティア参加者は、普段えるるの施設を利用されている高校生や大人の方などに調理から入っていただきました。また個人学習利用の方から小さいお子さん用にと菓子パンを寄付いただきました。エールキッチンのボランティア参加が初めての方も、「楽しかった」と感想を頂きました。いつも様々な形でのご協力をいただいています。本当にありがとうございます。

メニュー：カレーライス・漬物  
フルーツポンチ・スイカ



### 【食材寄付(敬称略)】

(有)たご萬・フードバンクありあけ・一般市民の方  
福岡県子ども食堂ネットワーク



今後も「来て良かった」と思われるようボランティアさん共々頑張っけて続けていきたいと思ひます。

次回のエールキッチンは9月28日(土)の予定です。ご参加、お待ちしています。

## 次回のフードドライブ

9/10(火)～9/19(木) 時間：10時から19時

※フードドライブとはご家庭で使いきれない未使用、未開封の食品を持ち寄り、集まった食品をフードバンクや子ども食堂などに寄付する活動です。

防災備蓄品の買い替え時などに、フードドライブへ協力してみませんか。





日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
28	29	30	31	1	2	3
※大牟田市・社協 △えるる ○市民活動・ボランティア団体主催イベント 「つどいの広場」のイベントは開催予定です。 申込、問い合わせはつどいの広場（52-5656）まで				R6年11月分 申請受付 開始日		△ボランティア 入門講座 ○大牟田要約筆 記の会のでみ （文字情報支援 者養成講座）
4	5	6	7	8	9	10
	休館日	※スマートフォン講座				○大牟田要約筆 記の会のでみ （文字情報支援 者養成講座）
11	12	13	14	15	16	17
山の日	振替休日	※人権 何でも相談				※空き家セミナー
18	19	20	21	22	23	24
△えるる祭り 説明会	※スマートフォン講座					△えるるCafé  ※大牟田 わかもの会議
25	26	27	28	29	30	31
	※スマートフォン講座					○大牟田要約筆 記の会のでみ （文字情報支援 者養成講座）

休館日(毎月第1月曜日)  
 令和6年8月5日  
 令和6年9月2日



○施設のご利用について○

※団体のイベントは月末現在の予定です。変更になる場合があります。

※駐車場には限りがあります。イベント時には出来るだけ公共交通機関をご利用ください。

※えるる専用駐車場が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。

※講座開催時等に写真を撮影させていただきます。目的の範囲内でのみ利用し、個人情報保護に関する法令等に基づき管理いたします。なお、個人を識別できない統計データについては、当施設において何ら制限なく利用できるものとし、ご了承ください。

【発行】大牟田市市民活動等多目的交流施設  
 (指定管理者 労働者協同組合ワークスコープ・センター事業団)

【住所】大牟田市新栄町6番地1

【TEL】0944-52-5285 【FAX】0944-43-1214

【E-mail】[eruru@roukyou.gr.jp](mailto:eruru@roukyou.gr.jp)

【HP】<https://www.omuta-eruru.com/>

【メルマガ登録はQRコードより】

